

2017年度共同研究一覧

※黒い塗りつぶしの箇所は、選択対象外といたします。

研究課題		研究代表者名	共同研究期間	研究会 開催予定	備 考	海外共同 研究員数	
投企する古典性—視覚／大衆／現代	35 (24)	名 教授 荒木浩	2016年4月～ 2019年3月	5		3	1
「運動」としての大衆文化	29 (25)	名 教授 大塚英志	2017年4月～ 2020年3月	4		5	2
音と聴覚の文化史	29 (27)	名 教授 細川周平	2017年4月～ 2020年3月	4		1	3
説話文学と歴史史料の間に	39 (31)	名 教授 倉本一宏	2015年4月～ 2018年3月	3		5	4
3.11以後のディスカール／『日本文化』	22 (17)	名 外国人研究員 ミツヨ・ワダ・マルシアーノ	2016年9月～ 2017年8月	1	(H28外国人研究員枠)	1	5
万国博覧会と人間の歴史	20 (13)	名 准教授 佐野真由子	2016年4月～ 2019年3月	4		4	6
差別から見た日本宗教史再考 —社寺と王権に見られる聖と賤の論理	38 (34)	名 教授 磯前順一	2016年4月～ 2019年3月	5		3	7
明治日本の比較文明的考察—その遺産の再考—	40 (30)	名 教授 瀧井一博	2015年4月～ 2018年3月	4		2	8
画像資料（絵葉書・地図・旅行案内・写真等）による 帝国域内文化の再検討	29 (21)	名 教授 劉建輝	2017年4月～ 2018年3月	3	とりまとめ	8	9
植民地帝国日本における知と権力	21 (17)	名 教授 松田利彦	2017年4月～ 2018年3月	1	とりまとめ	9	10
戦後日本文化再考	52 (42)	名 教授 坪井秀人	2015年4月～ 2018年3月	4		0	11
比較のなかの東アジアの王権論と秩序構想—王朝・ 帝国・国家、または、思想・宗教・儀礼—	69 (57)	名 教授 伊東貴之	2016年4月～ 2019年3月	4		4	12
多文化間交渉における『あいだ』の研究	53 (39)	名 教授 稲賀繁美	2016年4月～ 2019年3月	4		3	13
戦争と鎮魂	33 (21)	名 教授 牛村圭	2017年4月～ 2018年3月	3	とりまとめ	4	14
近代東アジアの風俗史	9 (6)	名 教授 井上章一	2017年4月～ 2020年3月	2		0	15
東西文明論 — 日本を東西の中間地として、 懸け橋という特殊な使命を与える言説の分析	24 (18)	名 外国人研究員 Dick STEGEWERN	2017年8月～ 2018年7月	6	(H29外国人研究員枠)	0	16
16	542 (422)	名		23		11	

※共同研究員数の（ ）内の数字については、センター研究者（専任教員、客員教員等センターでの身分を有するもの及び総研大院生）を除いた数字